

当院と北海道大学脳神経外科での脳腫瘍患者さんに関する 共同研究についてのお知らせ

脳腫瘍は10万人に10人しか発生しない希少疾患です。そこで当院でも昨年より脳腫瘍センターを立ち上げ、チーム医療により多くの患者さんの治療を行ってまいりました。しかしながら、なにぶん希少疾患であるため、一施設の治療経験だけでは治療予後を改善するための研究に必要な症例数が不十分と思われ、他施設と治療経験を共有することを検討しました。そこで患者さんの治療予後を少しでも良いものにすることを目標に、当院と北海道大学とで患者さんの治療成績を共有し、後方視的研究を行うことになりました。下記の調査期間に対象となられた方にはご理解の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

【具体的な方法】

両施設で対象患者さんを登録しデータベースを作成します。研究はいずれも後方視的研究といって、すでに治療がなされた方の治療結果を調べるものです。これから新たな治療を行うものではありません。両施設間で治療経験を共有するわけですが、その際に患者さんの個人情報特定されないよう、匿名化しデータベースを作成します。個人情報には十分配慮を行うことをお約束致します。

【調査期間ならびに調査対象者】

調査期間は1990年以後当院において脳腫瘍で治療をされた方を対象としています。

ご質問、ご不明な点がありましたら、下記連絡先までご連絡ください。

ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

連絡先：中村記念病院 TEL)011-231-8555

責任医師：脳神経外科 伊東民雄